

独立行政法人 労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより


I. 医師紹介: 脳神経外科部長 新保大輔

II. AI 技術を搭載した CT 装置について



発行: 令和4年8月 釧路労災病院地域医療連携総合センター



 理念: 最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

● I. ～質の高い脳神経外科医療を患者さんのために～

脳神経外科部長 新保 大輔



学歴、職歴

- 2004年 旭川医科大学卒業
- 2005年 北海道大学脳神経外科入局
- 2013年 北海道大学医学研究科博士課程修了
- 2018年 米国クリーブランドクリニック脳血管障害センター Research Fellow
- 2021年 釧路労災病院勤務

資格

- 日本脳神経外科学会 専門医 指導医、日本脳卒中脳外科 専門医 指導医
- 日本脳卒中の外科学会 技術認定指導医、日本脳神経血管内治療学会 専門医

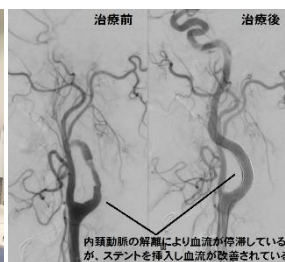
2021年4月から釧路労災病院脳神経外科に勤務しております新保大輔と申します。旭川医科大学を卒業後に北海道大学脳神経外科へ入局、大学病院、旭川赤十字病院、手稲溪仁会病院等の総合病院で脳卒中の内科・外科治療を中心に研鑽を積んできました。大学院では脳梗塞に対する脳保護療法に関する基礎研究を行い、その後米国クリーブランドクリニック脳血管障害センターで急性期脳卒中に関する臨床研究に従事しました。現在は脳血管内治療専門医と脳卒中の外科技術認定指導医の資格を取得し、脳卒中に対する内科治療、カテーテルによる血管内治療、直達手術による外科治療を総合的に行うことをライフワークとして日々の診療に取りこんでおります。

2015年に急性期脳主幹動脈閉塞症に対するカテーテルによる血栓回収療法の有効性が示され、同治療は標準治療となりました。急性期脳梗塞の中には閉塞血管を再開通させることで劇的に麻痺や失語等の症状が改善する可能性があるということです。釧路労災病院でも365日24時間対応可能な体制で脳卒中診療にあたり、迅速な閉塞血管の再開通のために血栓回収療法チームを立ち上げ、患者さんの予後改善につながるよう務めています。

2022年4月からは最新の血管撮影装置が導入されたこともあり、より円滑・安全に脳血管内治療が可能となりました。急性期の血栓回収療法だけでなく、頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント術や脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の症例も増えてきております。脳血管障害の治療に対しては、脳動脈瘤は開頭クリッピング術とコイル塞栓術、頸動脈狭窄症は内膜剥離術と頸動脈ステント術といったよう

に、直達手術とカテーテル治療の両者を行う立場から、患者さんごとに適切な治療法はどちらかを入念に検討し、より確実で安全性の高い治療を提供させていただいております。

その他、脳血管障害の内科・外科治療だけではなく、髄膜種などの良性腫瘍や転移性脳腫瘍などのナビゲーションシステムを使用した手術加療、顔面痙攣・三叉神経痛の薬剤治療と手術、頭部外傷手術など、脳神経外科手術全般も精力的に



行っています。「朝から麻痺がある」など緊急性がある患者さんから「頸動脈エコーでプラークを指摘された」、「CTで陳旧性梗塞がありそう」などお困りのことがあれば、ぜひ御紹介いただき、先生方のお力になりたいと思います。何卒よろしく申し上げます。

〔脳神経外科医師〕

部長 磯部 正則（兼脳・脊髄外科センター長）

部長 井須 豊彦（兼末梢神経外科センター長）

部長 新保 大輔

医師 田尻 崇人

医師 大前 敬祐

● 外来診療科担当一覧 ●

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	1診	新保 大輔		田尻 崇人		新保 大輔
	2診	井須 豊彦	(予約)	井須 豊彦	(予約)	交代制
	3診	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則

手術日：火曜日、木曜日

火曜日・木曜日3診：手術のため、診察を早く終了する場合があります。

紹介患者、救急患者に適時対応いたしますので、お問い合わせください。

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

● II.A I (人工知能) 技術を搭載したCT装置を導入しています

以前もご紹介いたしました、当院では高性能の80列マルチスライスCTスキャナを設置しております。

このCT装置はAI技術であるディープラーニング（深層学習）を用いて設計した世界初の画像再構成技術を搭載しており、従来のCT装置よりも放射線被ばくの低減が見込めるほか、より鮮明で高分解能の画像を短時間で撮影することができるので、頭部外傷・脳出血・脳梗塞等の頭部疾患から胸部疾患及び腹部臓器疾患にいたるまで、全身の診断が可能となっております。



■キャノンメディカルシステムズ製 マルチスライスCT スキャナ

ディープラーニングとは

ディープラーニング（深層学習）とは近年医療でも注目されているAI技術の一種で、人の脳神経回路をモデル化したコンピューターが自動でデータの特徴を認識し、そのデータに最適な処理を自動的に学習して実施する技術です。



■頭部 クモ膜下出血



■胸部 肺がん



■腹部 肝細胞がん



■腹部 大動脈瘤



■心臓 狭窄